

# 令和2年度学校自己評価システムシート (県立八潮南高等学校)

目指す学校像	変化の激しい社会の中であっても、自ら考え、自らの力で懸命に人生を切り拓き社会の即戦力として地域社会に貢献していく人材を育成する学校
--------	---

重点目標	1 基本的な生活習慣の確立、挨拶の励行、規範意識の醸成等を通じて、規律を守り、礼儀正しく、品格と思いやりのある生徒を育成する。 2 基礎基本の習得を徹底するとともに、主体的な学びを通じ、自らの考えを表現する力を育成する。 3 生徒の様々な活動を地域社会に積極的に情報発信することにより、「八潮南高校」ファンを増やす。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標					年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	集団指導と個別指導をバランスよく組み合わせた生徒指導の充実により、生徒は安心・安全な環境で学校生活を送っている。また、資格取得の奨励や部活動等の活性化により全校表彰される生徒も目立つようになってきた。 一方、全体の約95%を占める自転車通学者の交通安全の確保が喫緊の課題となっている。	①生徒の活躍の場を増やし、学校生活の充実度を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>表彰生徒一覧を作成し、職員で情報共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表彰件数及び被表彰生徒数</li> <li>部活動定着率</li> <li>生徒アンケートで「充実している」と答えた生徒の割合</li> </ul>			
		②交通安全に対する生徒の参画意識を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員会や有志団体&lt;ポジティブ部&gt;等、生徒参加型の交通安全指導を行う。</li> <li>ｽｶｰﾄﾞｽﾄﾚｲﾄや一斉指導、KYT&lt;危険予測訓練&gt;等を用いた啓発指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全の取組における参加生徒の数(一斉指導、県警ボランティア等)</li> </ul>			
2	本校生は入学試験で重視される5教科の学力「入試基礎学力」は高いとはいえないものの、資格取得をはじめ、プレゼンテーション能力などの「実践的基礎力」では優れた面がある。 強みを生かし、社会で通用する力を身に付け、地域で活躍できる人材を育成することが課題である。	①プレゼンテーション能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒のプレゼンテーションの発表機会を増やす。</li> <li>YMPプロジェクトを推進し、生徒の「社会人基礎力」を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の主なプレゼンテーション機会の設定数</li> </ul>			
		②資格取得者を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> <li>補習等により資格取得に意欲的な生徒の力を伸ばす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な資格取得者数</li> </ul>			
3	市内中学校5校の卒業生の約15～16%が本校を進学先に選ぶなど、地域からの信頼は得られてきている。 一方で、令和2年度入試では辛うじて募集定員を確保した状況であり、本校の学校運営や魅力発信等の在り方について、保護者等の意見を踏まえ、引き続き工夫・改善に取り組む必要がある。 (「入れる学校」から「入りたい学校」へ)	①本校入学に対する保護者の充足度を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>P T A後援会活動を通じて積極的な広報活動を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本校に入学させてよかったと感じる保護者の割合(入学満足度90%以上)</li> </ul>			
		②中学生や地域等に対して魅力ある情報を発信する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校説明会において在校生による学校の魅力発信を行う。</li> <li>専門教育に関する情報発信を強化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページの更新回数及びアクセス数の増加</li> <li>募集定員の確保(入試倍率1.0倍以上)</li> </ul>			

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	